

# やってみよう！ エシカル消費

どこで  
つくられた？

環境には  
やさしい？

誰  
がつくった？

人や社会、地域、地球環境などを考えた消費をしてみませんか？



Mother Lake  
Goals

変えよう、あなたと私から

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

滋賀県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

プラス



しがCO2  
ネットゼロ  
ムーブメント

# エシカル消費 と SDGs・MLGs

## エシカル※消費とは

※エシカル (ethical): 倫理的、道徳的

エシカル消費とは、人や社会、地域、地球環境などを考えて、モノやサービスを選択する消費行動です。



この行動は、持続可能な開発目標(SDGs)やマザーレイクゴールズ(MLGs)の達成にも関係します。

## 持続可能な開発目標(SDGs)とは



2015年に「国連持続可能な開発サミット」が開催され、2030年までに達成することを目指して**17の目標と169のターゲット**からなる「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。

エシカル消費が特に関係している目標は



**12番目の目標 「つくる責任 つかう責任」**

(目標) 持続可能な生産・消費形態を確保すること

## マザーレイクゴールズ(MLGs)とは



**Mother Lake Goals**

変えよう、あなたと私から



「琵琶湖版のSDGs」として、**2030年の持続可能な社会と琵琶湖に根ざす暮らし**に向けた**13のゴール**が2021年7月1日に策定されました。  
MLGsの取組はSDGsの達成に貢献します。

MLGsの詳細についてはこちらから  
(MLGs公式WEBサイト:  
「MLGs WEB」へリンク)→



何気なく消費しているモノやサービスの見えない部分では、**地球温暖化などの「環境問題」、立場の弱い開発途上国での過酷な労働や児童労働などの「社会問題」**が隠れている可能性があります。

「どこでつくられたのかな？」

などを考えて、モノやサービスを消費する(買う、使う、利用する)ことは環境問題や社会問題などを解決する重要な手立ての一つです。

「環境にはやさしいのかな？」

「誰がつくったのかな？」

この冊子では、エシカル消費の具体的な取組をはじめ、滋賀県の独自の取組や特産物などについても紹介しています。

エシカル消費について学び、自分でもできる取組を探してみましょう！

## 目次

- **地域を考えたエシカル消費** ..... 3～5ページ  
地産地消、琵琶湖システム、伝統工芸品・伝統的工芸品
- **食品ロス削減を心がけたエシカル消費** ..... 6ページ
- **環境を考えたエシカル消費** ..... 7、8ページ  
グリーン購入、CO<sub>2</sub>ネットゼロ
- **人や社会を考えたエシカル消費** ..... 9、10ページ  
フェアトレード、フェアトレード商品  
障害者就労施設・寄付付きの製品・応援消費
- **滋賀県の特産物(野菜や魚介類など)** 11、12ページ
- **エシカル消費関連マーク一覧** ..... 13、14ページ

※本冊子では、関連するHPを二次元コードを用いて紹介していますが、リンク先のデータが変更されることで、上手く情報が読み取れない可能性がございます。ご了承ください。

※本冊子では、「二酸化炭素」を「CO<sub>2</sub>」として表記しております。

# 地域を考えたエシカル消費

## 「地産地消」しよう！

地産地消とは、地域で生産されたものをその地域で消費することです。

### メリット



#### 消費者

- 新鮮なものが手に入る
- 作り手が分かり、安心して手に入れられる

#### 作り手・地域

- 地域の作り手の収入につながる
- 地域の活性化につながる

#### 環境

- 輸送に伴うCO<sub>2</sub>の排出削減につながり、環境への負荷が少なくなる

### 豆知識 「地域で作られた食材を購入＝フードマイレージ削減に！」

フードマイレージとは、「**食料の総重量(t)×輸送距離(km)**」のことで、食料を食卓まで輸送するまでにかかる環境負荷を表すものです。

数値が大きい、つまり、輸送に多くのエネルギーを必要とするものは、その分環境に悪影響を与えてしまいます。

### 滋賀県での取組 「『おいしが うれしが』キャンペーン」

滋賀県産の農畜水産物において、「おいしが うれしが」キャンペーンを行っており、小売店などで一押ししています。

自然がおいしい、心がうれしい。



やっぱり滋賀のものかえなあ



この旗が目印です！  
最寄りの小売店などで探してみよう！

滋賀県の食材や直売所の情報などについてはこちらから  
(滋賀県の美味しい「食」の情報発信サイト  
「滋賀のおいしいコレクション」へリンク)→



滋賀県の特産物(野菜や魚介類など)については11、12ページに記載しています。

## 木材の地産地消

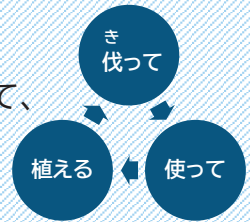
地域の森林から生産された木材を県内で利用しよう！



### 環境に対するメリット

林野庁「令和2年度森林・林業白書」を参考に作成

- 輸送に伴うCO<sub>2</sub>排出の削減につながり、環境への負荷が少なくなる
- 木材は、鉄などの材料に比べて、製造・加工に必要なエネルギーが少ないため、製造・加工時のCO<sub>2</sub>排出の削減にもつながる
- 木材が利用され、山の所有者が収益を上げることで伐採後も植栽などを行うことが可能になる  
→「伐<sup>き</sup>って、使<sup>っ</sup>て、植<sup>え</sup>る」というサイクルによって、森林の適正な整備・保全を続けながら、木材を再び生産することが可能



### 作り手や産業に対するメリット

- 地域の雇用促進につながる
- 林業や木材産業の振興につながる

びわ湖材製品の詳細はこちらから(滋賀県HP: 森林政策課へリンク)→



## 「琵琶湖システム」に関連する産品を選んで食べよう！

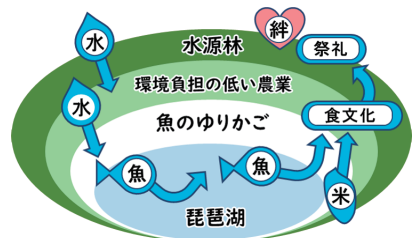
琵琶湖(生態系を含む)との共生につながる持続的な農林水産業(消費活動を含む)が「森・里・湖(うみ)に育まれる漁業と農業が織りなす琵琶湖システム」として、2022年に「世界農業遺産」に認定されました。

### メリット

琵琶湖にやさしい手法で生産された農水産品を選ぶことが、琵琶湖環境の保全につながります。



「琵琶湖システム」ロゴマークを探してみよう！



(参考)滋賀県HP(農政課)「琵琶湖システム | 農業遺産」

「琵琶湖システム」ロゴマークの内容の詳細については、14ページをご参照ください。

# 「伝統工芸品」「伝統的工芸品」に触れてみよう！

メリット



作り手・地域

- 地元のものや自然の材料を使用していることが多く、地産地消につながる
- 地域の伝統的な技術を守る、職人不足を解決する

消費者・環境

- 職人の高度な技術によって作られたことで、長い期間使用できるものもある

伝統的工芸品を示すマーク



経済産業大臣指定  
伝統的工芸品  
(伝統マーク)



知事指定滋賀県  
伝統的工芸品

マークの内容の詳細については、13ページをご参照ください。

## 豆知識 「伝統工芸品」と「伝統的工芸品」

イメージ図

伝統工芸品

その地域から産出される素材を元に、  
伝統的な技法と匠の技をもって作られたもの  
(（特非）日本伝統文化振興機構HP 参照)

伝統的工芸品

「伝統的工芸品産業の振興に関する法律(伝産法)」があり、  
「伝統的工芸品」の要件を満たし、経済産業大臣の指定を受けたもの

※「知事指定滋賀県伝統的工芸品」は滋賀県知事の指定を受けたもの

現在※237品目が「伝統的工芸品」として国から指定されており、  
滋賀県では「彦根仏壇」「信楽焼」「近江上布」が指定されています。



彦根仏壇



信楽焼



近江上布

※2022年3月18日時点(経済産業省HP参照)

もっと知りたい！  
滋賀県伝統的工芸品！



←滋賀県伝統的工芸品の詳細・動画はこちらから  
(滋賀県HP:モノづくり振興課へリンク)

# 「必要な量だけ」を心がけて、 食品ロスを削減しよう！



ろすのん:食品ロス削減  
国民運動のロゴマーク

食品ロスとは、食べられるのに廃棄される食品のことをいいます。

## メリット

食品ロスの削減は、ごみとして処理する際に掛かる費用だけでなくCO<sub>2</sub>排出の削減にもなり、環境への負荷の軽減にもつながります

## 豆知識 「日本の食品ロス推計値は、522万トン！（2020年度）」

522万トンは、国民1人当たり  
毎日お茶碗1杯分(約113g)のご飯を捨てているのと同様



農林水産省「食品ロス及びリサイクルをめぐる情勢」(令和4年6月時点版)を参考に作成

## ご家庭でもできること

- 必要な食材を必要な量だけ購入しよう  
必要なものをメモして買い物したり、ばら売りなどを活用する
- すぐ使う・食べるのであれば、賞味・消費期限の近いものを検討しよう
- 食材を無駄なく使いきろう
- フードバンクを活用しよう  
食糧提供によって、社会福祉の向上にもつながります



ごみゼロしなが

滋賀県ごみ減量・資源化情報サイト

←食品ロス削減レシピなどについては  
こちらから(滋賀県HP:循環社会推進課へリンク)



## フードバンクとは

家庭で余った食品  
などの寄付を受け



食糧支援を必要とする福祉施設などに  
無償で提供する社会福祉活動および  
その活動を行う団体のこと。

フードバンクの詳細についてはこちらから  
(滋賀県HP:循環社会推進課へリンク)→



# 環境を考えたエシカル消費

## やってみよう「グリーン購入」！

「グリーン購入」とは、本当に必要か考えて、環境への負担が少ない製品やサービス、環境への負担の軽減に努めている企業の製品やサービスから優先して購入することをいいます。




**滋賀県** 全国にさきがけ、1994年9月からグリーン購入を始めました。

### メリット

グリーン購入は、消費者の環境に配慮した活動につなげるだけでなく、企業にも環境に配慮した製品などの開発を促すことで、経済活動自体を変える可能性があります。

### 誰でもできる「グリーン購入」

- 買う前に本当に必要か考えよう  
修理して使う、もう一度使えないか考える、  
いらぬものは「購入しない」  

「買わない」という選択も  
グリーン購入！
  - 長く使えるもの・繰り返しつかえるものを選ぶ  
ものによっては少し高くても長く使えたことでお得になることも
  - 容器包装が少ないものを選ぶ  
詰め替えできるものを選ぶ、不要であればラッピングは断る
- ◆ リデュース(ごみの発生を減らす)  
◆ リユース(繰り返し使う)  
◆ リサイクル(資源をもう一度使う)を意識しよう！
- 
- 地元で作られたものを選ぶ(地産地消)  
輸送に係るコスト・燃料の削減にもつながります



## ● 環境ラベル・省エネラベルをよく見て選ぶ

### 環境ラベル・省エネラベル 一例



エコマーク



統一省エネラベル



グリーンマーク

家電などは突然故障したりすることもあるため、普段からエコな買い物について考えておこう！

## ● 水産資源と環境に配慮した漁業で獲られた水産物を選ぶ



MSC  
「海のエコラベル」

マークの内容の詳細については、13ページをご参照ください。



グリーン購入の詳細についてはこちらから  
((一社)滋賀グリーン活動ネットワーク  
(SGN)HPへリンク)→

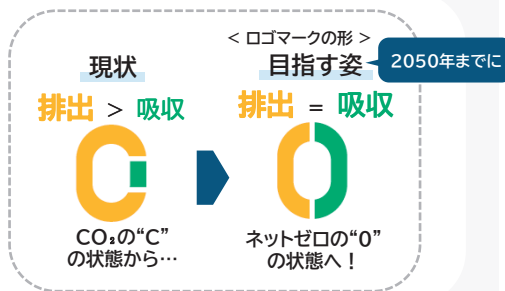
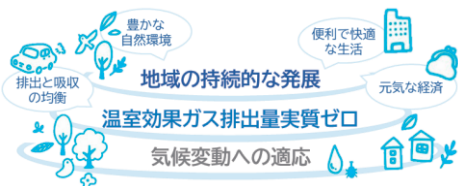


## CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会の実現に向けた取組



2050年までに、滋賀県内のCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出量を「**実質ゼロ**」にするとともに持続可能な社会をつくる取組を推進しています。

### 「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」とは



滋賀県では、県民・事業者・団体などの皆さんと連携し、地球環境を考えたグリーン購入やエシカル消費をはじめとする、「しがCO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメント」の取組を進めています。ぜひ皆と一緒に「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」の実現を目指して取り組みましょう！

CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会の実現への取組の詳細についてはこちらから  
(滋賀県HP:CO<sub>2</sub>ネットゼロ推進課へリンク)→



# 人や社会を考えたエシカル消費

## 「フェアトレード商品」を選ぼう！

フェアトレード(公正貿易)とは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」です。

原料が生産される開発途上国では、

- 正当な対価が生産者に支払われない
  - 子どもが学校に行けず働かされる
  - 必要以上の農薬が使用され環境破壊や健康被害をもたらす
- などの問題が起きている場合があります。



## フェアトレード商品を選ぶメリット

- 児童労働の撤廃や子どもの権利の保護
  - 生産者の暮らしの改善
  - 環境保護
- を間接的に支援できる

## フェアトレード商品が分かるラベル(一例)

### 国際フェアトレード認証ラベル



国際フェアトレード認証の対象商品は、コーヒー、カカオ、コットン、紅茶、バナナ、花、スポーツボールなど多岐に渡ります。

マークの内容の詳細については、14ページをご参照ください。

国際フェアトレード認証は、適正な価格とプレミアム(奨励金)の支払い、長期的な取引、児童労働の禁止、環境に優しい生産などを基準に定め、生産者の生活改善と自立を支援しています。

## 「障害者就労施設」などで作られた製品を購入しよう！

障害者就労施設などから製品を購入することは、障害のある方の生活の支援につながるだけでなく、本人の意欲向上や、働き手としての自立のきっかけとなります。

### 滋賀県での取組 「滋賀県ナイスハート物品購入制度」

障害のある方の雇用促進および福祉的就労の促進を目的に、

- 障害のある方を積極的に雇用している事業者
- 障害者就労施設など

から優先的に物品などの購入を行う 制度や登録事業者の詳細などについてはこちらから  
(滋賀県HP:管理課へリンク)→



## 「寄付付きの製品」を選ぼう！

寄付付きの製品を購入することで、開発途上国やボランティアなどに寄付される商品があります。売り上げの一部が寄付される仕組みになっているため、消費者としてあまり負担がなく、気軽に参加できる取組の一つです。

(例)寄付型自動販売機

身近な自動販売機が寄付付きかどうか  
チェックしてみよう！



## 「応援消費」しよう！

(地域を考えたエンカール消費でもあります)

「応援消費」とは、自然災害に見舞われた地域や風評被害で困っている地域で作られたものを積極的に選び購入することです。

ボランティアなどで直接関わることはできなくても、その地域のものを購入することで間接的に経済を応援することができます。



# 滋賀県の特産物(野菜など)

## 近江の伝統野菜

原産地が滋賀県内でおおむね明治以前の歴史を有し、外観、形状、味などに特徴がある特産的な野菜で、かつ、種子の保存が確実に行われている野菜。

※( )内は旬の時期を記載しております。

### ① 米原市

いびき  
伊吹大根(11月～2月上旬)  
あかまる  
赤丸かぶ(11月～3月初旬)



(赤丸かぶ)

### ⑦ 湖南市

やへい  
弥平とうがらし(8月頃～10月末)  
しもだ  
下田なす(7月中旬～10月中旬)



(弥平とうがらし)

### ② 彦根市

こいずみべに  
小泉紅かぶら(11月～12月末)  
おおやぶ  
大藪かぶら(11月～12月末)



(小泉紅かぶら)

### ⑧ 守山市

もりやまやじま  
守山矢島かぶら(11月～1月末)



### ③ 愛荘町

はたしやう  
秦荘のやまいも  
(10月下旬～11月中下旬)



### ⑨ 草津市

やまだ  
山田ねぎずみ大根  
(11月末～12月末)



### ⑩ 大津市

おうみ  
近江かぶら(11月～1月末)  
さかもとぎく  
坂本菊(10月下旬～11月末)



(坂本菊)

### ④ 近江八幡市

といら  
豊浦ねぎ(11月末～3月末)  
きたのしょうな  
北之庄菜(11月～2月上旬)



(北之庄菜)

### ⑤ 日野町

ひのな  
日野菜(10月～12月末)



### ⑥ 甲賀市

すぎたに  
杉谷なすび(8月上旬～9月下旬)  
すぎたに  
杉谷とうがらし  
(7月上旬～10月末)  
みなくち  
水口かんぴょう(通年)  
あいがな  
鮎河菜(3月～4月上旬)



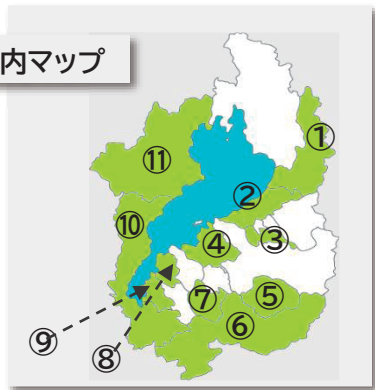
(杉谷なすび)

### ⑪ 高島市

ゆるぎ  
万木かぶ(11月～3月初旬)



### 県内マップ



# 滋賀県の特産物(琵琶湖の魚介類)



琵琶湖八珍の  
ロゴマーク

## 琵琶湖八珍

琵琶湖の特徴的な魚介類である、**ビワマス**、**ニゴロブナ**、**ホンモロコ**、**イサザ**、**ゴリ**、**コアユ**、**スジエビ**、**ハス**の計8種で構成※されています。

※2013年に滋賀県立安土城考古博物館が来場者への湖魚料理人気アンケートをもとに供給量などを考慮して選定されました。

### ビワマス



旬:6月~9月末

調理例:  
刺し身  
ムニエル  
塩焼き など

### ニゴロブナ



旬:2月~4月末

調理例:  
ふなずし  
刺し身 など

### ホンモロコ



旬:10月~4月末

調理例:  
素焼き  
天ぷら  
佃煮 など

### イサザ



旬:10月~4月末

調理例:  
イサザ豆  
すまし汁  
甘露煮 など

### ゴリ



旬:7月~9月

調理例:  
佃煮  
飴煮  
釜揚げ など

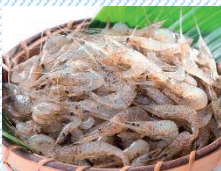
### コアユ



旬:1月~8月上旬

調理例:  
天ぷら  
南蛮漬け  
佃煮 など

### スジエビ



旬:9月~4月

調理例:  
えび豆  
佃煮  
かき揚げ など

### ハス



旬:(小型)11月~4月  
(大型)3月~8月

調理例:  
塩焼き  
南蛮漬け  
唐揚げ など

もっと知りたい!琵琶湖八珍!



←加工品を提供・販売している店舗の情報や、ご家庭でも作れる琵琶湖八珍料理のレシピなどについてはこちらから(滋賀県HP:水産課リンク)



# エシカル消費関連マーク一覧



経済産業大臣指定  
伝統的工芸品マーク  
(伝統マーク)

昭和49年5月に制定された「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」に基づき経済産業大臣が指定するもので、一定の要件を満たすことが必要です。



伝統的工芸品  
産業振興協会HPリンク



知事指定滋賀県  
伝統的工芸品マーク

伝統的工芸品の振興を図るため、「滋賀県伝統的工芸品指定要綱」に基づき、知事が指定するもので、一定の要件を満たすことが必要です。



滋賀県HPリンク  
(モノづくり振興課)



エコマーク

製品やサービスにおいて、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通じて環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められたモノやサービスにつけられるマーク。



公益財団法人日本環境協会  
エコマーク事務局HPリンク



統一省エネラベル

【表示対象製品】

エアコン、電気冷蔵庫・冷凍庫、  
テレビ、電気便座、照明器具  
など

製品個々の省エネ性能を表す省エネラベルで、市販されている製品の中で相対的に位置づけた多段階評価、年間の目安電気料金などを表示するもの。



経済産業省HPリンク



グリーンマーク

原料に古紙を規定の割合以上利用していることを示すマーク。  
古紙利用製品に表示することにより、古紙の使用を拡大し、紙のリサイクルの促進を図ることを目的とするもの。



公益財団法人  
古紙再生促進センター  
HPリンク



MSC  
「海のエコラベル」

水産資源と環境に配慮し適切に管理された、持続可能な漁業で獲られた水産物にのみ付けられるラベル。



MSC HPリンク



FSC<sup>®</sup>ラベル  
(森林認証制度)

環境や動植物を守り、森林に依存する人々や林業従事者の人権を尊重し、適切に管理された森林の樹木や適切だと認められたリサイクル資源で作られた紙・木材製品につけられるラベル。



FSC JAPAN  
HPリンク



## 国際フェアトレード 認証ラベル

国際フェアトレード認証ラベルは、  
①適正価格の保証、②プレミアム(奨励金)の支払い、③長期的な取引、④児童労働の禁止、⑤環境に優しい生産などの基準を満たした製品についています。



フェアトレードジャパン  
HPリンク



## レインフォレスト・ アライアンス 認証マーク

その認証原料が、持続可能性の3つの柱(社会・経済・環境)の強化につながる手法を用いて生産されたものであることを示すマーク。



レインフォレスト・  
アライアンスHPリンク



## 環境こだわり 農産物認証マーク

化学合成農薬および化学肥料の使用量を慣行の5割以下に削減するとともに、濁水の流出防止など、琵琶湖をはじめとする環境への負荷を削減する技術で生産された農産物を滋賀県が「環境こだわり農産物」として認証したマーク。



滋賀県HPリンク  
(みらいの農業振興課)



## 世界農業遺産 「琵琶湖システム」 ロゴマーク

琵琶湖にやさしい農林水産業を応援するためのロゴマーク。関連する農林水産物や環境保全活動の案内などに活用されています。



滋賀県HPリンク  
(農政課)



## 琵琶湖八珍 ロゴマーク

琵琶湖八珍の認知度向上と消費拡大をめざしたロゴマーク。「琵琶湖八珍マイスター」として認定された販売店や飲食店、宿泊施設などの目印であり、HP内でマイスター登録店やレシピなどの情報を紹介しています。



琵琶湖八珍HPリンク  
(水産課)



## ビワクルエコ製品 (滋賀県リサイクル 認定製品)マーク

主に滋賀県内で発生する循環資源※を使用し、県内事業所で製造加工される製品について、一定の基準に適合し、認定されたものを示すマーク。



滋賀県HPリンク  
(循環社会推進課)

※循環資源・・・廃棄物や製造過程で発生した副産物、間伐材など



## 三方よしフード エコ推奨店マーク

滋賀県では、食品ロスを削減する「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」の一環として、食品ロス削減に取り組む飲食店、宿泊施設、食料品小売店を「三方よしフードエコ推奨店」として登録し、その取組を広く紹介しています。



滋賀県HPリンク  
(循環社会推進課)



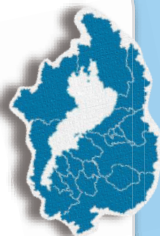
よっしーくん

推奨店の利用を通じて、  
食品ロスの削減に協力しよう！

# エシカル消費、 やってみよう！

## エシカル消費チェックポイント

- 地元のを積極的に購入する(地産地消)
- 伝統工芸品・伝統的工芸品に触れる
  
- 必要な食材を必要な量だけ購入する
  
- 買う前に本当に必要かどうか考える
- 長く使えるもの・繰り返しつかえるものを選ぶ
- 環境ラベル・省エネラベルがついたものを選ぶ
  
- フェアトレード商品を選ぶ
- 障害者就労施設などで作られた製品を購入する
- 寄付付きの製品を選ぶ
- 被災地の産品を購入する(応援消費)



発行：滋賀県総合企画部県民活動生活課  
滋賀県大津市京町四丁目1番1号  
TEL:077-528-3412

協力：滋賀グリーン活動ネットワーク事務局  
消費者リーダー育成講座修了生 1期生、2期生

初版 令和4年1月発行

第二版 令和5年1月発行

この印刷物はグリーン購入法適合用紙を使用しています。